



〒617-0002 京都府向日市寺町戸山縄手4-2 電話075-201-9291

代表 高島 由美

メール: 1fbkyoto@gmail.com

web: <https://www.foodbankkyoto.com/>

facebook: <https://www.facebook.com/1foodbankkyoto/>

第1回総会開く

代表 高島 由美

6月24日(日)に「フードバンク京都」の第1回総会を開きました。

フードバンクを立ち上げて約3年、一定の活動をしてきましたが、任意団体であるための限界もあって、法人化の方向をさぐってきました。そして、このたび、「特定非営利活動法人」(NPO法人)の設立を決定し、そのための総会を開いたというわけです。

スタッフ19名のうち、18名(委任状含む)が参加して、申請に必要な課題について熱心に討議しました。すべて、全員一致で可決決定し、早ければこの秋に認定される運びとなります。

私たち「フードバンク京都」の活動は、NPO法人になったからといって、活動方針等基本となる部分が変わるわけではありません。奉仕活動が決して特別なものでなく、誰しも日々無意識のうちに誰かの役に立っているのですから、今度はそのことを少し意識して行為に移してもらえよう人の心に働きかけでいきたいと思えます。

お一人お一人が、小さくとも利他・善・思いやりから発せられる波を起こすことで、温かい大きな波が世の中を覆い尽くす時代がくることを願っています。



きょうとこども食堂フェスティバル

スタッフ 田中 好三

さる3月10日(土)、「ひと・町交流館京都」にて、「きょうとこども食堂フェスティバル」が開催されました。これは、主催が「広がれ、こども食堂の輪全国ツアーin京都実行委員会」ということでも分かる通り、こども食堂を全国に広げようというキャンペーンの一環として、京都で初めて開催されたものです。(行政から京都府・京都市、社会福祉協議会から京都府・京都市・長岡京市・京丹后市、すでに活動している子ども食堂、フードバンク京都。参加者200人)

これから子ども食堂を立ち上げたいという人が多く参加していて、実践報告を熱心に聞いていたのが印象的で、また、私たちフードバンクの活動にも熱いまなざしを感じました。子ども食堂自体は、府内もどんどん増えて、経済的に困窮する世帯だけでなく、孤食や欠食の防止にも対応するという方向が支持されていました。同時に、今後は独居老人への支援が大きな課題になるのではないかと話し合われました。

こうした「支援」は本来行政が責任をもって実行すべきでしょうが、現実にはなかなかそうはなっていません。今後とも、これらへの食糧支援、つまりフードバンクの活動がますます求められる気配を実感しました。

一人でも多くの子供たちを笑顔にしたい！との思いから、毎週月曜日に地域のボランティアスタッフと京都文教大学の先生や学生たちとの協働により、放課後の学習支援と居場所を開催しています。第一、第三月曜日は食事提供もさせていただいております。定期的を開催することによって、共働き家庭の児童やひとり親家庭の児童にご利用いただき易くし、留守家庭による孤独感解消に繋がりたいと活動して参りました。

スティグマ（屈辱感や劣等感）への配慮を最重視し、条件なしで誰もが利用していただける形で子供たちに広く呼び掛けたところ、本来の目的とする生活困窮家庭、外国人親家庭、ハンディを抱えた親家庭、支援学校生や不登校児の参加に繋がっております。

ちょうど一年前から、「フードバンク京都」さまによる食材提供のご協力により、子供たちにあたたかな食卓やおやつを提供することができるようになりました。イベントの際にはその時々に合わせて必要な食材を提供していただけたりと、いつもつながりひろばを助けていただきとても感謝しております。本当にありがとうございます。

今後にご利用される子供たちや保護者の方に「安心な居場所」として定着し、引続き地元の小中学校とも連携していきます。そして、参加者のご希望に少しでも応えていけるよう工夫するとともに、多方面から活動に賛同しご支援いただけるよう邁進していきたいと思っております。



なぜフードドライブをするのか

事務局 高島京子

現在、日本において食品ロスがメディアなどで多く取り上げられている中で、フードバンクの活動の必要性も注目されてくるようになりました。企業や食品メーカーはもちろん、災害用の備蓄食品なども賞味期限の兼ね合いで引き取って欲しいと問い合わせがあります。まさに「もったいない」から「ありがとう」のとおり、大手になると廃棄の量もはかり知れません。

しかし、私たち「フードバンク京都」では、一般の方に向けた「フードドライブ」という活動の呼び掛けも積極的に行っています。これはとても簡単で、日時と場所を決めて、家にある余剰食品を持ち寄っていただくという活動です。実際に、スポーツ大会、スポーツジム、学校、お祭りのほか、人が集まるイベントや、最近ではスーパーでも行なってもらえるようになりました。

一般の方へ呼び掛けを行っているのは、個人の意識の問題が大切だと考えているからです。

現在、日本の7人に1人の子どもが貧困家庭という現状や、精神や障害などで上手く定職につくことができない方、介護に追われてやむをえず職を失われた方など、多くの問題があります。これらは第三者機関（市役所、区役所、社会福祉協議会等）の専門員により、適切なサポートが行われるのですが、実際には相談に行ってもすぐには解決できないのが現状です。そこで、適切なサポートが整うまでの間、人間にとって欠かせない「食」の部分をお届けしています。これらの問題が実際におきているということ、より多くの方に知っていただき、家に眠っている食べない食品を寄付することで、それが誰かの

支えになるということを意識してもらいたいと考えています。

大手企業や食品メーカー等から出る食品ロスの内容は、大口ですが種類は偏ります。例えばお腹を空かせている子どもに1週間分のカップラーメンばかりを渡せるでしょうか。しかしフードドライブで集められた食品は多種多様でニーズに合わせてお届けすることもできます。この活動を通して感じることは、家庭に届ける食品は、家庭から出てきた食品がもっとも適切だということです。

しかし、まだまだ認知度が低いフードドライブですので、食品が思うように集まらないのが現状です。でも生活に困られている方には待つとは言えません。ですので、大手企業や食品メーカー等からいただける食品は非常に助かっていますし、大変ありがたいものです。

この先、より多くの方々からご理解ご協力をうけられるよう、私たちにできることは精一杯伝えていきたいと思えます。

～様々な場所でのフードドライブ取り組み～



↑同志社国際高校にて ↑向日市まつりにて

↑国際ソロプチミストにて ↑ソフトテニス連盟の大会にて



↑集められた食品は箱詰めにして、専門機関を通して生活に困られている家庭に届けられる



フードバンク活動の広がりを願う

スタッフ 守岡 泰雄

亀岡と園部の西の境の田園地域に住んで20年余り。人の住まなくなった家と、草の生い茂る田畑が増えてきました。

日本の食糧自給率は1965年の73%が2018年には39%まで低下し、先進主要国の中では最低です。ちなみにアメリカは124%。世界では9人に1人が飢餓状態にある中で、日本は膨大な食糧を輸入しながら、未だ食べられる600万トン余りを廃棄してしまっています。ほんとうにもったいないです。

フードバンク活動は月刊誌「食べ物通信」のフードバンク関西の紹介記事で知りました。

個人、団体、企業等から寄贈される食品を、社会福祉施設や子ども食堂等、有効に活用して頂けるみなさんへ届ける活動の輪が広がっていくことを願っています。

活動実績 (2018年1月～5月)

(1) 定期的な支援活動	
① 母子施設	3カ所/1,699.2kg
② 児童養護施設・自立支援ホーム・ファミリーホーム	5カ所/470.1kg
③ 子ども食堂	7カ所/851.05kg
④ その他の団体等	6カ所/1,070.7 kg
(2) 不定期な支援活動	
社会福祉協議会、福祉施設、法サテライト等	1,342.6 kg

(3) フードドライブ	6回
(4) 緊急支援	
行政・社協・福祉施設等からの要請	889.1 kg
(5) 農園による生産活動	玉ねぎ、じゃがいも、茄子、ネギ、にんじん、トマト、その他 季節野菜等

ご提供いただいている皆さま (五十音順、敬称略)

- | | |
|--|---------------------------------------|
| ① 明石農場 (不定期・野菜) | ⑨ コンディトライ マウジー (不定期・ケーキ類) |
| ② 石田ファーム (不定期・野菜) | ⑩ 大京食品株式会社 (不定期・おあげ) |
| ③ 大手スーパー (月4回・パンと野菜類) | ⑪ 同志社国際高等学校 (年2回フードドライブによるドライ食品) |
| ④ 風の里タマナカ農場 (不定期・野菜) | ⑫ ビバスポートアカデミー南草津 (年2回フードドライブによるドライ食品) |
| ⑤ 京果グリーンセンター (不定期・野菜) | ⑬ 矢野食品 (月2回・こんにゃく) |
| ⑥ 京都マラソン (年1回・飲料、菓子、果物) | ⑭ 立命館衣笠キャンパス (年1回フードドライブ・災害用備蓄食品) |
| ⑦ 京都レディースソフトテニス連盟 (年1回フードドライブによるドライ食品) | |
| ⑧ 国際ソロプチミスト京都 (年数回フードドライブによるドライ食品) | |

その他、多くの個人さまからもご提供いただいておりますが、個人情報保護のため伏せさせていただきます。



ダイエー・グルメシティにてフードドライブ実施中!



毎月第3週目の(月)～(日)の一週間、店舗にてフードドライブを行っています。

期間中は店内に専用のボックスを配置しています。

是非ご家庭にある食品をお持ちよりください♪

集められた食品はフードバンク京都に寄付されます。実施する店舗は下記をご覧ください。

- ・ダイエー桂南店・グルメシティ上桂店・グルメシティ四条大宮店・グルメシティ北山店
- ・グルメシティ嵯峨店・グルメシティ九条東寺店・グルメシティ西大路店
- ・グルメシティヒカリ屋山科店・ダイエー瀬田店・イオンフードスタイル東向日店

<対象となる食料品 (条件) >

- ・ 未開封であること
- ・ 賞味期限まで1ヶ月以上あること
- ・ 常温保存が可能であること
- ・ 製造者または販売者が表示されていること
- ・ 成分表示またはアレルギー表示があること
- ・ 上記条件に当てはまるものであっても、アルコール類や手作り品は対象外